

№1371, BASTOS, 30 de JUNHO de 1973, 0 PROGRESSISTA, REG. № 6625, SAO PAULO, A.P.

バス・トス・通報

第1371号
昭和四十八年
七月三十日
月曜日発行

Director Keiti Mori
Redator Shion Oda
Rua Pres Vargas, 168
C.Post. 4112
Fone: 40 BASTOS
G. P.
Anual Cr. 30.00
Adiant.

水紋

31

○ 怨めしい雨

またまた入植祭に雨とは御たる天の醸剤さやと怨んでみても、とり返しはつかぬ。七月に入つてばかりかと聞く、このままでが経てば入植祭には必ず雨だといふいやな予感があつた。十四ころ一雨あつて気温がぐつと降れば凶めなもの、それでないと、入植祭は雨にふつかる。昨年も大体そんないで、とうとう入植祭は雨をかぶつてしまつた。今年の悪い予感、必ずしも故なき予想ではなかつた。

漁師たちが天候に敏感であることは、長年の経験による天文知識で、決して出鱈目ではない。

吾々バステンセの天候打診は浜の漁師ほど正確ではないが、入植祭の天候を察するのあまり、多少の予感が働くのである。

当然寒冷は覚悟せねばならぬ七月の気温が、毎日二十六度、とそこによると二十八度にも昇るのは平常ではない。セツカ季だから大丈夫などと言つていたら大間違いである。果して二十日午後から暑りはじめ、二十一日は完全に雨淮いとなり、夕方から雨になつた。何ともけや、怨めしい雨であつた。

人間の信仰などというものは、祈りの力で自然の現象を左石できると考へがちだが、人間の祈りや希望に頼着なく、気圧が高ければ雨を伴いやすいし、セツカ吹き荒れろ。

天の方では人間が何かフェスターをやるうしく、天候の方を宣教くたのむと祈つていろようだから手加減してやるかなどと決して思つていい。しかし、昨年も天候が天候に恵まれないというのも不運といえども、本年つづいて二年も入植祭が天候に恵まれないといふのは不運といえども、天候現象は神様の授理などといふ考え方や信仰を吾人け否定するものであるが、それかといつて、日を先決して入植祭をやる以上、快晴であつてくれと願う心は人一倍強いのである。

二十二日の日曜日はひどく曇つてはいるが、降るには到らなかつた。その代り十度という低音で、防寒具で身をかたの

毎度ありがとうございます

御祝酒と懇親事に
御宴会と懇会食に

御婚禮と御宴事に
バストス名物難料理
御家主の御仕出しに
当店専門の日伯料理

RESTAURANTE PRIMAVERA

フリマーヴィーラ
PRIMAVERA

電話 九十二番



○ 敬老会

むかし、食糧保存がむずかしかった頃は、不作の年であらうものなら、演食を余儀なくされたものである。それに備えられたため、あまり役に立たない老人は、山へ棄てたもののだそうだ。『姥捨て山』の話がのこしてゐる。深沢七郎の稽山節考は、かりに小説であるにしても、信憑性は強く、遠い昔の邊鄙の山村たゞで山よほよほの爺婆を與山の又その奥の深山へ捨てに行つたかも知れない。

それはおぞらく貧困だったに違いない。それはおぞらく貧困だったに違いない。無駄めし食いは一人でも減らさかいと、一家の支出に大きくなりびくのは判りきつてゐる。現存は人とえ飢饉であつても、老人アフリカ西海岸に起つた今年の旱天は収穫を皆無にし、数りき風地方に飢饉をもたらした。毎日何百人となく歿死していり、これが世界中に伝わり、救援

の手をさしのべた。近隣から飛行機で物資を輸送した報廢船と読んで思うことだが、現代ガラガラこそマスコミの力で危険を訴えること、救援も出来ないが、これが昔だったらどうだろう。飢餓のために全滅の村が続出したことだろう。社会の事情が一変して、人類福祉が叫ばれ、政治的力施設や処理が行われていろか、老人を敬愛する精神というものは、一体どこの国が、いつ頃打ち出したものだろう。支那や日本は昔から老人を敬愛したといふが、前述の姥捨山の物語りなどがのこつていろ選をみるに、背に腹は替えられない事情もある。ただろう。人の物質を掠め取らかに生きて行けない満家の中では、敬老などの精神が育つとは思われない。中国の領主や富豪の間には敬老精神はあつたかも知れないが、それほど美しい哀付けをきいたことはない。政米熱河でも近年老人福祉問題が取り上げられ、老人天国を現出しつつあるが、これはあまり厚生福祉の社会を国家の合理主義から出発したものである。現代コロニア各地で催される敬老会とは多少出発点がちがつていい。私は敬老会の始まりにE系コロニアだと思つてゐる。日本に居る時村に祭があり、町に何かのお祝いがあるても老人優先はなかつたし、とり立てて優遇しない話もきいていない。それが渡伯して、バス停に住むようになつて始めて敬老会なるものが催されつゝあることを知つた。部落々々では記念日とか運動会などは老人を優遇するような場所を設け、酒肴を備えて、もてなすのを知つた。淨福団を余興に添えたり、舞踊を感じたり、帰りには記念品を持たせたり、乍ら組み出されはしなかつた。その代り自分が賞品を配つたが、敬老会で、下手の手で演芸は見るが、自分の芸を披露するときはなかつたが、敬老会で、下手の手ともかく、立て人前で明うことに顕耀を感づる歌謡などを持つて元の一線会館、チア会館、産業会館などを経て、現在の総合会館を会場とするようになり、なかなか豪勢な敬老会に發展して來た。日系老人一百人、伯人五十人とか居

の手をさしのべた。近隣から飛行機で物資を輸送した報廢船と読んで思うことだが、現代ガラガラこそマスコミの力で危険を訴えること、救援も出来ないが、これが昔だったらどうだろう。飢餓のために全滅の村が続出したことだろう。社会の事情が一変して、人類福祉が叫ばれ、政治的力施設や処理が行われていろか、老人を敬愛する精神といふものは、一体どこの国が、いつ頃打ち出したものだろう。支那や日本は昔から老人を敬愛したといふが、前述の姥捨山の物語りなどがのこつていろ選をみるに、背に腹は替えられない事情もある。ただろう。人の物質を掠め取らかに生きて行けない満家の中では、敬老などの精神が育つとは思われない。中国の領主や富豪の間には敬老精神はあつたかも知れないが、それほど美しい哀付けをきいたことはない。政米熱河でも近年老人福祉問題が取り上げられ、老人天国を現出しつつあるが、これはあまり厚生福祉の社会を国家の合理主義から出発したものである。現代コロニア各地で催される敬老会とは多少出発点がちがつていい。私は敬老会の始まりにE系コロニアだと思つてゐる。日本に居る時村に祭があり、町に何かのお祝いがあるても老人優先はなかつたし、とり立てて優遇しない話もきいていない。それが渡伯して、バス停に住むようになつて始めて敬老会なるものが催されつゝあることを知つた。部落々々では記念日とか運動会などは老人を優遇するような場所を設け、酒肴を備えて、もてなすのを知つた。淨福団を余興に添えたり、舞踊を感じたり、帰りには記念品を持たせたり、乍ら組み出されはしなかつた。その代り自分が賞品を配つたが、敬老会で、下手の手で演芸は見るが、自分の芸を披露するときはなかつたが、敬老会で、下手の手ともかく、立て人前で明うことに顕耀を感づる歌謡などを持つて元の一線会館、チア会館、産業会館などを経て、現在の総合会館を会場とするようになり、なかなか豪勢な敬老会に發展して來た。

の手をさしのべた。近隣から飛行機で物資を輸送した報廢船と読んで思うことだ

営業案内

雇用 人

雇用契約を

確実にしておくこと、

いざここの起きないよう

するには

契約が大切です

労働法・民事・刑事一切

農家も帳簿を確実に

当会計事務所を

御利用下さい。

ORGANIZACAO RIO BRANCO S/A ADVOCACIA CONTABILIDADE E DESPACHOS.

Dr. Dr. 小石川 幸雄

ブレジデンテ バルカス街
郵便番号 一〇〇三番
電話 一八〇番

ORGANIZACAO RIO BRANCO S/A

ADVOCACIA CONTABILIDADE E DESPACHOS.

Dr. Dr. 小石川 幸雄

ブレジデンテ バルカス街
郵便番号 一〇〇三番
電話 一八〇番

今、そちらの人に、美しいパンデシヤを記念品として贈った。しかし伯人老人はどういうものか出席するようだ。

今年は山中市長の挨拶、鈴木理事の挨拶などがあり、敬老精神や、老人慰撫の辞があつて出席者を喜ばせた。いつもか出演した伯人団の菊昇、菊若さんたちの舞踊があれば一層光彩を放つただろう。

それでも心臓の強い老人が多數のこのこマイクの前に殺到して、おくめんもなく心臓節を鳴つたのは見事といふ外はない。

せん敬老会は、都会には発達せず、小地区にだけ見られるものである。

糸音

イタリア人・ホルトガル人、モリ他独立人などの植民地で敬老会のような儀式があるだろうか、知りたいものである。

イタリア人・ホルトガル人、モリ他独立人などの植民地で敬老会のような儀式があるだろうか、知りたいものである。

恍惚の人

14

明子の蟹もありますよと言うのをきくと茂造はじたりと泣きやんで膳の前にいそいと坐り、箸をとつて再念に蟹の身をとり始めた。豫に大粒の涙が光ったままである。

ようやく静かになつた部屋の中で、そつと溜息をついてから昭子は京子に、明日は勤めに出るから留守番を頼むというと、京子け氣のよさうな顔で、ええいやいり、いつてらっしゃい、お父さんは私が見ていろわと言つた。

(六)

いつの頃からか有楽町の一郎が西銀座と呼ばれるようになつて、昭子の勤務していろ藤枝法律事務所も銀座のオフィスと言えば言えるのだが、実質は有楽町のガードに近く、電車の行き交いの度びに硝子戸がびりびり震えて音をたてるといふ見すぼらしい一室だ。戰後の焼跡に建れども、羽根のいい入居者たちはどんどん出て行つてしまつて、藤枝法律事務所はこのビルの中では一番の古顔だ。昭子は信頼とは職場結婚で、夫婦共稼ぎを認めない社是から退職して以来、世話をする人がある。

かれこれ二十年になろかう、古ぼけた事務所の中で先生と呼ばれている藤枝弁護士に次ぐ古顔である。もつともこの事務所に所属する弁護士は二人で、事務員はもう一人若い女の子がいるだけの不景気な仕事場である。

藤枝先生たちは裁判のある日は午後中は法庭へ出かけて行き、夜は書類の原稿を書いて昭子にタイピさせるのが日常で、しばらく休んだ間に、昭子の机の上には書類が山積みになつていて、藤枝先生たちは裁縫もタイピストの方も覗突としたところがあるけれども、昭文タイピストの方は裁縫もタイピストのアルファベットとちがつてむやみと多いのと、特殊方漢字は一々スペアの箱から拾い上げるので、手間際のかかる不細工な仕事である。昭子は片親育ちで女学校を出るとすぐ働き出したので、特殊技術を身につける余裕もなく、不人気な昭文タイピストがしかし絶対必要とされる場合もあるので、ぼつぼつ習ううちに慣れる感覚として一応のエキスペートになつている。しかし小さなしがない法律事務所でのとりしきるところになつてこいたから、

「方向を聞違えない? とんでもないところへ向つて突進するようなことはいいえ、でもどうしてですか? 」
「僕の親爺がそれで大変だつたんだ。突然立って突進して柱にぶつかつたり、最後縁かう落ちたよ。」

「はあ?」

「方向を聞違えない? とんでもないところへ向つて突進するようなことはいいえ、でもどうしてですか? 」

「はい、あら、どうしてお分りですの?」「八十四で様子がおかしいとなれば力ですよ。私と、私の子供は分るんですけど、主人のこと誰だか言え方いんです」

「方向感覚は?」

「はあ?」

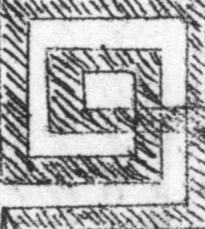
「方向を聞違えない? とんでもないところへ向つて突進するようなことはいいえ、でもどうしてですか? 」

「はい、あら、どうしてお分りですの?」「八十四で様子がおかしいとなれば力ですよ。私と、私の子供は分るんですけど、主人のこと誰だか言え方いんです」

MACVETTI LTDA AGENTE EXCLUSIVO OLIVETTI

MAQUINAS DE ESCRIVER SOMAR E CALCULAR
MANUAIS ELETRICAS E ELETRONICAS
OLIVETTI ASSISTÊNCIA TECNICO ESPECIALIZADA
PERMANENTE

Bastos - Rua 10 de Novembro 551, Fone 388 C.P. 9
Tupã - Rua. Caetes N° 679. Fone; 2526.



計算機 電気計算機 タイフライタ フィッタ 1切
電気タイプライタ フォルミカ事務机 アルキーボ
コレフ(金庫) 等々
ATENDE BASTOS E REGIÃO 林 広人

「それで亡くなられたんをすいか」
「いや、それで足を折つて動けなくなってしまったが」
「私の男はそんなことはありませんけれど、ただもやみに沢山食べるとあります。したわ・食べさせないと子供のようにならしくんです」

「ああ、それはも長くないよ」
「長くない。そ、どの位いですの」
「まあ、二、三年ですよ。保つても、僕の親爺もどうだつた。晝飯を食べ終つたと、晝飯はいつ食わせるんだって聞くんで、女房が往生してましたよ。世間のとたんに、晝飯はいつ食わせるんだって」といってこぼしてました。うちの場合はそれから二年半で死んだね」

園子に溜息をつきながら愚痴のように書つた。

「別様で暮していて、あまり泣き来がなかつたものですから、ちつとも気づかなかつたんです。いつ頃から晝暮し始めて娘が元気でしたから任せきりにしてましたので、娘に死なれて突然娘が壊れちゃつてゐるのに気がついて、主人も私も慌てるんです」

「今日は誰が見てるんだね」

「主人の妹が、娘の初七日までしてくれることになつていろんですけど、田舎へ帰つてしまふと、後は無になりますから」

「それは大変だねえ。されば君、本当に大変だよ」

「そうでしようか」

「うん」

「そこへ電話がかかり、藤枝弁護士と昭子のお詫びそれきりに打つてしまつた。昭子はタイフライタを叩きながら、藤枝の方に深刻な顔つきをちよと不思議なものに思つて、弁護士二人が外出してしまつたことがあつたんですね」

「立花さん、大変ですね」

「立花さん、大変だよ」

「どうでしようか」

「え、何が？」

「うちのお婆ちゃんが抜けちゃつて困つたことがありますけど」

「あ、どうぞ」

「目が故せないんです。小さくなつちやつて立花さんとこは捨て物はありませんか？」

「捨てるつて、何を？」

「何でも捨てるんです。水道の蛇口でも、ガス栓でも、何か目につくと触つて荒るんです。ラジオでも、テレビでも耳が遠いから、本人はどんな音でも平気ですが」

金一 封	御 社
右は御夫君通春御不景の際番號返しとして当会下 敷しました。ありがとうございました御神印上げます。	御寄附下さいました。ありがとうございました御神印上げます
バストス連合化教婦人会	バストス化教婦人会
今岡とく代様	花の御孔穂谷つきの
石小柳清浦家林久子様	宮友野信千尋様
永光石根三郎様	谷千尋様
山松まり子様	谷千尋様
フォット島るみ子様	谷千尋様
オーラム久わわみ様	谷千尋様
今岡とく代様	花の御孔穂谷つきの
石小柳清浦家林久子様	宮友野信千尋様
永光石根三郎様	谷千尋様
山松まり子様	谷千尋様
フォット島るみ子様	谷千尋様
オーラム久わわみ様	谷千尋様

長髪異示文



長髪は、きらわれ乍らとうとう横みついてしまった感じである。黒いボロボロのする長髪は今だとて嫌われる。長髪でも手入れの行届いた、いかにも清純な観ある高級な部類もあるのだから、長髪も今や板についたのだろう。

入植祭の学生デスマッチの時歴行進中の男学生五六百人のうち殆どが長髪で見事なものであつたが、中に四五名ほど普通の剪髪頭のあつたところを見ると、彼らの中にも全然抵抗がないわけでもないし。

長髪全盛はよいが、その先はどうなる・またもとのスポーツバリとなるか、坊主になるか、興味ある問題だ。いつのことか判りもしない問題に今から胸をときめかすのもおかしい話だが、こんな想像をする人がある。

「あと二年もすると長髪をもてあまし、切るのも惜しいので結髪するだろう。こつべんを剃るのも面倒だから相撲髪がよからう。それとも束髪にするか、多分い力量サシなどさすようになるだろう」と。

柔道や野球の選手が結髪をする。ゲー

ムも華やかでよからう。

長髪は青年だけかと思つたう、壯年かう老年に及んでいる。長髪で有名な佐藤栄作前首相は日本のことだが、バストスなどてひけばとるまい。大人佐々木南天子の襟元はきれいにカールしてあるし、ハイカラである。崎田名子嬢事は、前は豊かな白髪だが、うしろは房々とした者髪、カール寸前である。これも高級である。

また、谷口前文協会長の様子がおかしいと思つたら、何と後頭部はしつとりとカールした長髪である。等級をつけるとオッヂモ級である。まことにめていた。さて、皆さんに御相談だが、お互い老級者も床屋さん並かせの競争と行きませんか？ ハゲ茶碗の方はお氣の毒だが、審査員になつてけれども、高級である。

十年前、ブラジルでジマニオ大統領が突然辞職したのは一寸シモツクだったが副のゴラールが昇格したので、隣線から一時は軌道にのつたが、赤じみたことからするので軍部にきらわれて革命となつて

遂に外国に亡命してしまつた。

大統領の稱號といふのはジャニオが世界中の第一号だらう。続いてアルゼンチンでは五月に選舉されたばかりのカンポラ大統領が、わずか二ヶ月の在任で又辞職してしまい、あまりに副まで辞職したので、付方むく臨時政府が出来て大統領の代りに亡命したペロン元大統領を呼びもどし、もう一度ペロン時代を作ろうといふ策略だと判り、て成程そういう手もあるらしいな、と思つた。ペロンがスペインからアルゼンチンに帰国し、大統領選に出

花の御礼

19

バストス入植四十五周年祭典演芸会に出演いたしましたところ、皆様方より沢山の御花を頂き、誠にありがとうございました。厚く御礼申上げます。

サント アンドレ市

花 柳 金 晴

門 下 生

バストス在位各位

おしらせ

去る二十二日に行われました敬老会に御欠席の方で、未だ記念品を御届けもれの方は、不行届きのため、誠に勝手乍ら

取りに来て頂きたく御知らせ申し上げます。

小 茂 田 商 店 ま で

祭 典 委 員 会

敬 老 会 係 り

花の御礼

島本文子

左記の方々に厚く御礼申上げます。ありがとうございます。

梶山米子様
梶原信子様
谷口幸子様
吉田きみ江様
古川初子様
宮武勝甫様

おしゃらせ

養鷄講演會

日時 七月三十一日(火)午後七時半

場所 総合会館

C R D

慢性呼吸器病について

講師 CIBA GEIGY会社
獣医 Dr. ロベルト・ベンジョー・サン

万障御繰り合せの上御聽講のほど、
おすすめいたします。

主催 シンシカート・ルラル

養 鷄 部

金一封

御母堂様御逝去の節香典返しとして御寄附下さ
いました。厚く御礼申上げます。

バスストス化教婦人会

京野万治郎様

金一封

御母堂様御逝去の節香典返しとして御寄附下さ
いました。厚く御礼申上げます。

P L 教団一同

今岡とく代様

去る入植祭演芸会の節ほんの影の御手伝をしたに過ぎ
ませんにも拘らず過分の御花、誠にありがとうございます。

渓浜砂子様

フォット島本様

上西君子様

宮崎写真館様

前山商店様

板垣悦子様

馬しそうになつた時、軍部は何ヵ月か祖国に居住していない者は立候出来ないと先令したので、ペロンはまたスペインに歸つてしまつた。
大統領出馬はあきらめたと思つたら、そこが曲者で、表面あきらめたような装いをしたが、カンボラ大統領をロボツトに立てて、こんどの芝居の筋書を仕組んだのであつて、世間がだまされたわけだ。今にして考へれば、カンボラでは混乱の量はなかつたのであろう。
ペロンが立候補すれば、当選は確實だろうが、二十年前のような独裁政権は出ぬだらう。
それどころか、ペロン党にも左右が出来て、張り合つてゐる現在では、党内の整調さえ容易ならぬものがあり、チリと同じよう、国家静穩が果して可能だらうか。
重荷を背負つて山坡を攀する姿と方らねばよいが。

花の御礼
入植祭演会の方々から御花をいたしました。ありがとうございました。
九山クーニア
九山エレーナ

花の御礼

谷口秋子様
戸田ツイ子様
関口ウメ子様
竹内清一郎様
柳浦さわ様
森下カヨ子様

金一封

御礼

右は御母堂様御逝去の際香典返しとして御寄附下さ
いました。厚く御礼申上げます。

京野萬次郎様

バスストス化教団

死 亡 通 知 並 に 会 葬 御 禮

母キス(87才)儀、約一年半にわたり病氣静養中の退去七二十一日夭
寿を全うし逝去了いたしました。依つて翌二十二日自宅出棺バストス墓地に埋葬往りました。

此の儀尊知各位に謹告申上げます。追而葬送に際しましては、遠路懇々御会葬をいただき、ありがとうございました。ごぞいました。お納入植祭の当日で、御多忙中の趣、大変御迷惑をおかけ致しましたことを、かえすがえすも相ります。次第と深く御詫び申上げます。

その上過分力御番料、供華など御恩供賜わり、重ねて御礼申上げます。実は一々詳説御著禮致すべき題、混雜中につき勝手乍ら紙上を以つて御礼申述べさせこいただきます。

一九七三年七月二十三日

喪主

京

野

萬

妻 兄 妻 弟 妻 妹 妻

親戚代表

友人代表

西坂鶴木孫^ク坂^ク京^ク京^ク京^ク

日 本 岩 山 下 野 萬

一 キ

清達俊正 寛^ク子^ク五^ク信^ク次^ト

人志夫夫同治工工節セ郎代郎

ウニオソノ正区
ウニオソノ婦人会
ウニオソノ男女青年団
クランジヤバストス 農産組合
バストスブラン^ク商工株式会社
南伯農業協同組合中央会
バストス市役所
バストス市議会
老人俱樂部
バストスSPL教會
バストス連合仏教婦人会
バストス連合仏教婦人会
山口県人会バス^クトス支部
バストス御在住各位

花の御礼

バストス連合仏教婦人会

去る入植祭演芸会に私共婦人会も仲間に入れて頂きました処左記の方々から過分の御花を頂戴致しました。厚く御礼申上げます。

采 奥 板 小 渡 吉 横 原

辺 浦 沢

み み ち 子

小 横 藤 伊 吉 鶴 横 小 渡 吉 横

川

原 原

良 商 ミ シ 三 紗

夫 店 卫 子 吉 子 清 子

竹 吉 守 有 西 渡 能 杉 池 西 木 梶 藤 島 前 山 吉 鶴 伊 吉 横 小 渡 吉 横

内

田

時 サ

夫

様 様

花の御礼

吉 田 と し 子

左記の方々よりの御花 謹にありがとうございました

岡本花子 様

柳浦さわ 様

有馬佐保 様

吉川和子 様

紫藤菊枝 様

杉藤介 様

古谷簡市 様

吉田ふさえ 様

山根キクミ 様

去る演芸の節左記の方々から過分の御花を頂きました

松森タクノ 様

坂口ツネ 様

田川しづ 様

清家るみ 様

桑原芳子 様

山口ラヨ 様

テ田ツイ子 様

高木久子 様

水本幸子 様

梶原信子 様

原野小冬 様

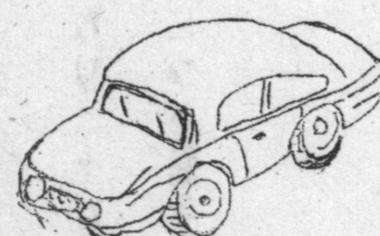
高木久子 様

水本幸子 様

シプロレー シエベツテ

名実とも世界の高級車

新発売の小型車 CHEVETTE



高級車オーナー^{力ミニオネッテ}
力ミニオント

毎週カルタフェラ(水)に
パリル柳浦に出張いたしま
すから御相談下さい。便利
にお計らい致します。

瀬 尾 清

花の御礼

入植祭演芸会に出まして御花をいただ
きありがとうございました。

ウニオン豆送

京野信代

西本八重子様
サンバウロ

桜井タキ子様

花の御社

入植祭演芸会にて御花を頂戴いたしました。
うございました。

ウニオン豆

入江すみ子

シヤカラ本因

様

サバウロ入江信子様
中矢柴田高美様
倉本ヨシ子様
森越谷山様

大倉八重子様
大倉ニ郎様
大倉幸子様

花の御社

入植祭演芸会にて御花を頂戴いたしました。
うございました。

寺田篤意

柘原菊枝様

桑原 樹

吉田 さみ江様

柳浦 さわ 様

御通

ヤ8

来る八月一日(水よう日)より第二学期が
始まります、以降毎週水曜日夜七時半
より授業があります。

新たにポルツゲースの勉強希望の方に
も席がありますから御出で下さい、
も席がありますから御出で下さい、

畑中学校

モブラン老人学校
演舞場の下

花の御礼

去る入植祭演芸会に出演の功績皆様よ
り沢山御花を頂戴いたしました。厚く
御礼申上げます。

ファーラ農友会婦人部

白須真佐子様

島本寅真館様

谷口スミ子様

バール水口様

奥田舞様

新出晴霧様

池田シズ様

新谷久治様

板垣薦臣様

前武雄様

森越バール様

清家弓み様

池田健様

山田スミ様

新谷照豈大柳鉄

谷口シズ子夫一雄

島田文

山田スミ

木皿代志美店

藤川工藤時

谷口英時

谷口英時

小沼高興

守山商店

前山商店

小沼田英服店

森山柳板

岩下高義

木根橋川溝本谷林

下政子エオト

上藤永井佐久江

三キ江工

模様

岩橋スミ子

模様

模様

入植祭演芸会にて御花を頂戴いたしました。
うございました。

ヤ8

花の御礼

入植祭演芸会にて五の方々から御花を
いただき誠にありがとうございました。

バスストラム

佛教婦人会

花の御禮

シヤカラフ婦人会

去入植祭演芸会の節私共婦人会の出演に對
じて記の方々から沢山の御花を頂きました。
紙上を以て厚く御礼申上げます。

左記の方々から過分の御花を頂きました。
ありがとうございました。御礼申上げます

梶山工ルザ

本田シマネット

本田ルッシ

柴田高宏

吉川かず子

柴田高美

伊藤としこ

梶山米子

前山商店

入江すみ子

竹内清子

桑原よし子

石橋としこ

横田栄子

大倉次郎

原清子

板垣真由美

伊藤時子

原節子

金村

関口ウメ様

横田栄子

大倉次郎

桑原よし子

石橋としこ

梶山次郎

横田栄子

大倉次郎

桑原よし子

板垣真由美

伊藤時子

原節子

金村

関口ウメ様

横田栄子

大倉次郎

桑原よし子

板垣真由美

伊藤時子

原節子

金村

関口ウメ様

横田栄子

フォト 島本 様
板垣 薬局 様
守越 商店 様
小茂田 商店 様
竹内 時夫 様
山口 薬局 様
ホタル 宇佐美 様
梶田 商店 様
大倉 八重子 様
前山 商店 様
バール水口 様
奥田 稲 始 様
倉本 ヨシ子 様
御舩 照井 秀夫 様
奥 熊井 駿 様
小澤 養鷄場 有馬 重一 様
信太 千恵子 平井 正男 様
大倉 次郎 田道 宏爾 様
鶴内 藤 育 田 道宏 様
内馬場みせら 岸田 道宏 様
馬久場たづ 貞田 凡児 様
石川としこ 竹田 なみ子 様
竹田 なみ子 様

108

金一封 御 礼
京野萬次郎 様
108

右は訪日記念として御寄附下さいまして誠に
ありがとうございました。厚く御礼申上げます。

敷田房江 様

バストス佛教婦人会

花の御禮

P.L. 教団 婦人会

花の御礼

ウニオソニ区婦人会

去る入植祭典美術の節の方々から賜りの御花
を頃きました。贈送名を記して御礼申上げます

109

伊本星與真小坂橋堂谷照 伊加前谷真與山永伊三高星バ古谷小小板照谷森堂茂フ池斎守島柳坂木上橋木池廻新小
 藤多島 野野鼓口岡 前口井 藤藤山 口野澤一川 前田 越本 浦口多原岡 原田 茂田 商
 朝宣儀 千栄 義吾 太英 かみすよ商 す良り炒樂子 瑕水初ズ一鶴 薬英瑛ミ太妙島貞 商マ さ義宣キ吾シサ
 二階雄利里子 一美本郎時夫 P子子店子里耕夫ヲ子美店枝口子子郎場局夫時キ郎子本子登店子わ一賀工美ノズ子治店

L 教團男女青年会

板垣 鶴美子 広瀬トヲア 岩星 梶生園 川幸 岩島 鶴満雄 板垣 鶴美子 広瀬トヲア 岩星 梶生園 川幸 岩島 鶴満雄
 弘中 森木 西橋炭奥山京倉入貝三板坪高守伊藤とき 岩崎幸子 岩崎幸子 岩崎幸子 岩崎幸子
 田原克己雄店 岩本幸子 岩本幸子 岩本幸子 岩本幸子 岩本幸子 岩本幸子 岩本幸子
 小茂田商店 岩本幸子 岩本幸子 岩本幸子 岩本幸子 岩本幸子 岩本幸子 岩本幸子

様様様

以上演芸会の御花誠にありがとうございました、厚く御礼申上げます。

109

七月二十九日（月）八時半
束跋 天然色 空前の大絶叫、日本刀オールスターの狂舞、任侠物ファンの太刀廻り、

組長くすれ

齋田浩二 待田京介 大木実
若山富三郎 菅原文太 高倉健
津川雄彦 若山富三郎

七月三十日（火）八月一日（水）兩夜とも八時

花と龍

日本侠客伝 高倉健 天津敏
信太千恵子 岩山富三郎 森田健作
江子枝子 佐藤律子 佐藤允

高倉健 天津敏
若山富三郎 森田健作 佐藤允
若山富三郎 佐藤律子 佐藤允

八月二日（金）八時半 四日（土）九時半

極誘惑旅行

信賞千恵子 尾崎奈々
森田健作 遠藤辰夫
高貴子 佐藤允

八月五日（金）九時半 六日（土）八時半

極通死状放

若山富三郎 清川虹子 内田良平
森田健作 山城新伍 緒形尊
佐藤允 笠置シズ子 里見浩二
佐藤允 三島由紀子 御影京子

八月七日（火）八日（水）兩夜とも八時半

極淫獣呪の湯

吉田とし子 岩下志麻 江原真二郎 北林谷栄
藤井一郎 加藤嘉 佐藤辰夫 菅原文太
北大路欣也 中村賀津雄

八月十日（金）八時半

極淫獣呪の湯

吉田とし子 岩下志麻 江原真二郎 北林谷栄
藤井一郎 加藤嘉 佐藤辰夫 菅原文太
北大路欣也 中村賀津雄

松竹配給
総天 然色
はるか劇団
『晉書・孝惠・閔夷文字書』に揮き流れに運んででもその人が欲しけり誇りの心を燃やしき抜いた女の強さ、美しさ、

婉としづ女

吉田とし子 岩下志麻 江原真二郎 北林谷栄
藤井一郎 加藤嘉 佐藤辰夫 菅原文太
北大路欣也 中村賀津雄

花の御礼

高橋節子

V 9

去る入植祭演芸会の際左の方々御花を頂戴致しまして誠にありがとうございました。厚く御礼申上げます

連合公教婦人会

踊子一間

シーカラ 婦人会

名古屋工区婦人会

バス・トス白鷹会

原馬橋田口蔵本田

菊場敬秋菊花子

農友会婦人部

ツッパン

サンパウロ

シーカラ

サンパウロ

柔内石本谷紫岡宮原馬橋田口蔵本田

菊枝子

様様様様様様様様様様様様様様

豊本柳瀬尾寺寺中小迴渡西高生天有龜吉山水木堂森杉杉吉田とし子
島多浦川田園田浦野田根口前元ふ田百藤井一郎
喜春さく川夕田セ工澤和雄沢佐々和三ふ朝三で
市子わ子店王子子子子サ屋子程昇保代子郎み子キの介

様様様様様様様様様様様様様様様様様様

吉田信太
田千恵子
江子

菊枝子

様様様様様様様様様様様様

以上